

菊川町公民館

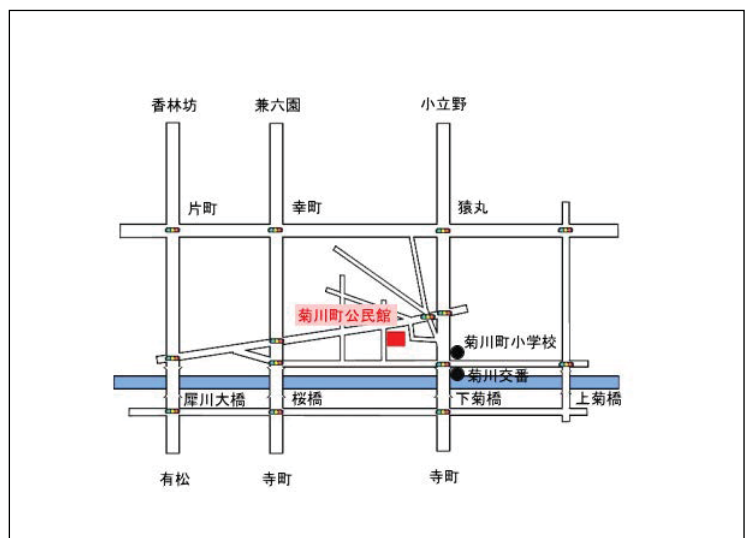
所在地	金沢市菊川2丁目3-3
電話	076-261-1769
FAX	076-256-1729
メールアドレス	kikuga-k@spacelan.ne.jp
ホームページ	http://www.spacelan.ne.jp/~kikuga-k/ 



設置年月	平成14年9月5日
ブロック	城南
対象区域	菊川地区
人口	6,180人 (H27現在)
世帯数	2,152世帯
館長	戸田 正登
副館長	齋藤 佐武朗、小高 和之
主事	原 恵子
主事補	嶋田 美樹
組織(部)	総務部、体育部、文化部、生涯学習、青少年部
運営審議会委員数	10人
公民館委員数	57人

施設区分	鉄筋コンクリート
建築年月	昭和61年3月
建築面積	139.84㎡
敷地区分	借り上げ
開館時間	9:00
休館日	土曜日・日曜日
年間利用者数	約6,000人

MAP



公民館重点目標

- 1、菊川地区住民の教養と文化向上を図るために、学級・講座の一層の魅力化に努める。
- 2、体育・レクレーションを通して健康な身体づくりとスポーツ活動の日常化に努める。
- 3、学校や地域の関係諸団体と連携・協力を図り、青少年の健全育成の充実に努める。
- 4、生涯学習の拠点として健康、教養、趣味等の学習の機会の充実に努める。
- 5、親しまれる広報活動を工夫して菊川地区住民と情報を共有し、公民館活動の理解を図る。
- 6、菊川地区の各団体や機関と積極的に関わり、相互連携の推進に努める。

公民館のサークル・教室活動

着付け、パソコン、麻雀、オカリナ、ビューティーエクササイズ、ソーイングあじさい、ヨガ、ピラティス、ペーパークラフト、書道、水彩画、詩吟、社交ダンス、フラワーアレンジメント

公民館の特色・事業と取り組み

1、開催10年を超えた「きくがわ土曜講座」

平成22年度より年間4～5回ほど美術工芸、文学、歴史、芸能、健康科学などの分野で「きくがわ土曜文化講座」を開催し、地区住民の学ぶ機会を提供してきた。しかし、変化の激しい現代社会を心豊かに生きていくためには、日常生活に関わる身近な問題の解決をめざす話題も大切だと考え、平成28年度から講座の対象分野に「今日的な話題」をも取り上げた。名称も「きくがわ土曜講座」と変更して講座の内容の充実に努めてきている。また、地域の住民全体が学んで理解してほしい内容の講座では、公民館のホームページから視聴を出来るようにしている。

2、菊川地区市民防災訓練の取り組み

平成7年1月の阪神淡路大震災を契機にいち早く自主防災組織を結成した菊川地区であるが、毎年秋に自主防災訓練が予定されている。菊川地区自主防災会の主要構成団体である公民館は訓練に向けて町会連合会、社会福祉協議会、赤十字奉仕団、消防分団と密接な連携を図りながら、訓練の取り組みの拠点の役割を担っている。また、併せて指定避難所である公民館が地区の防災の拠点として十分機能するように点検、整備をしていきたい。

公民館の予算

歳出予算総額	19,068千円
うち人件費	7,397千円
うち管理費	5,657千円
うち事業費	6,014千円

歳入予算のうち

金沢市の運営委託費	11,545千円
地元負担金	1,614千円

その他の概要

館報発行回数	3回
地域へのお知らせ回数	月1回
管理人の設置	有
他都市・公民館との交流	無
AEDの設置	有

施設

1階
和室

2階
講習室、調理室、図書室

3階
ホール

利用できる設備

1階
和室内お茶席、麻雀卓

2階
調理室、調理器具、囲碁

3階
音響設備、スクリーン、プロジェクター

館内平面図

